

# 京都府漁海況情報

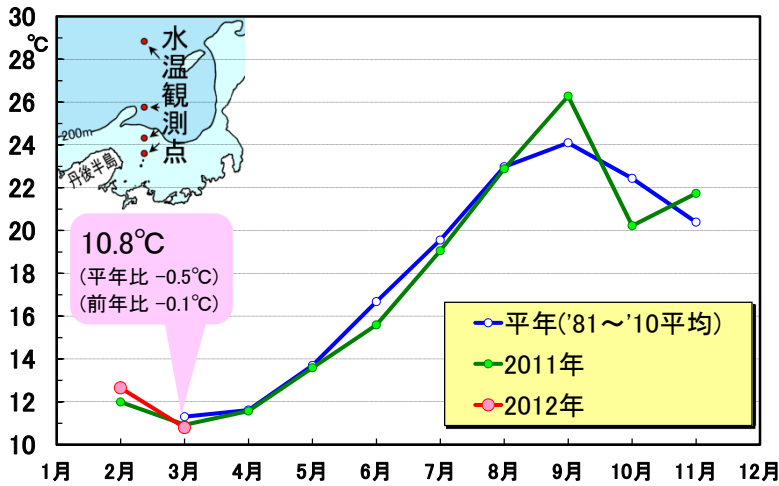
京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部  
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>  
 電話：0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

## 海の状況

### 【現況】

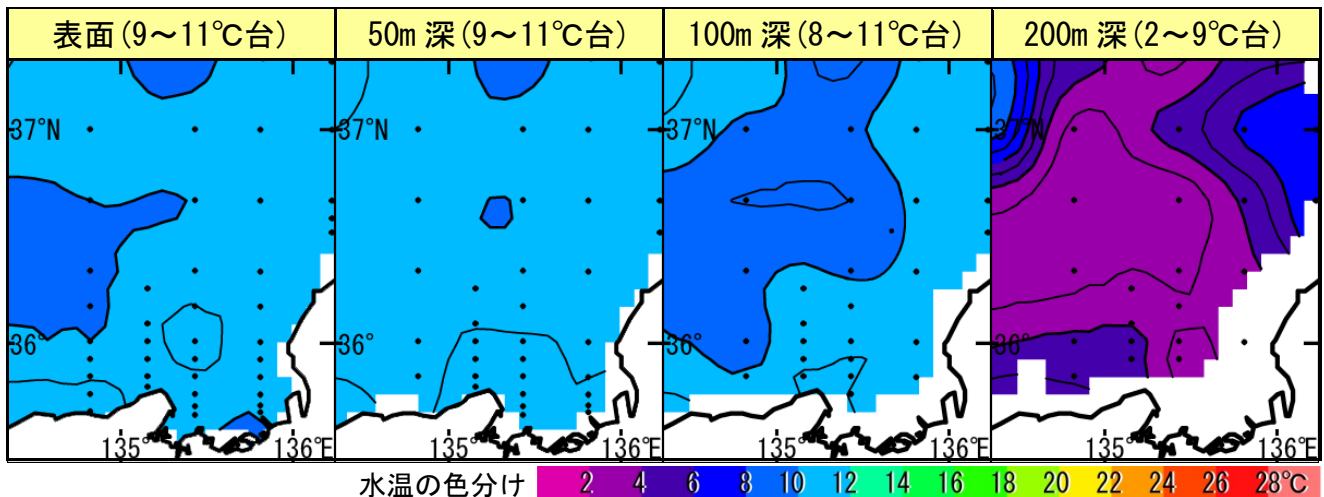
3月上旬における京都府周辺の表層水温は、平年よりやや低めで推移していました。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2012年3月上旬)

資料元：(独)日本海区水産研究所



### 【今後の見込み】

資料元：気象庁、(独)日本海区水産研究所

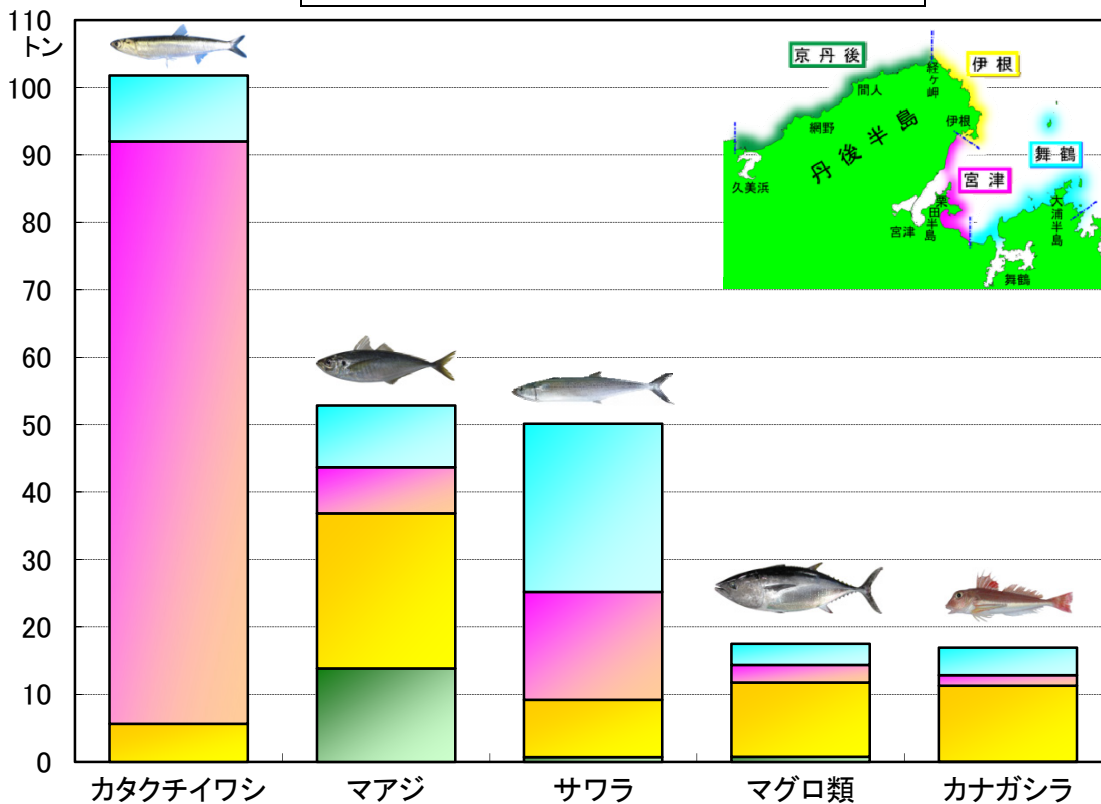
| 向こう1か月程度の予報 |                |
|-------------|----------------|
| 京都府周辺の表層水温  | 「やや低め」で推移する見込み |
| 対馬暖流の勢力     | 「平年並み」で推移する見込み |

# 漁模様 ～2012年2月～

## 【定置網漁業】

全体の水揚量は、平年の約8割および前年の約1.3倍でした。

2012年2月の地域別漁獲量(上位5魚種)

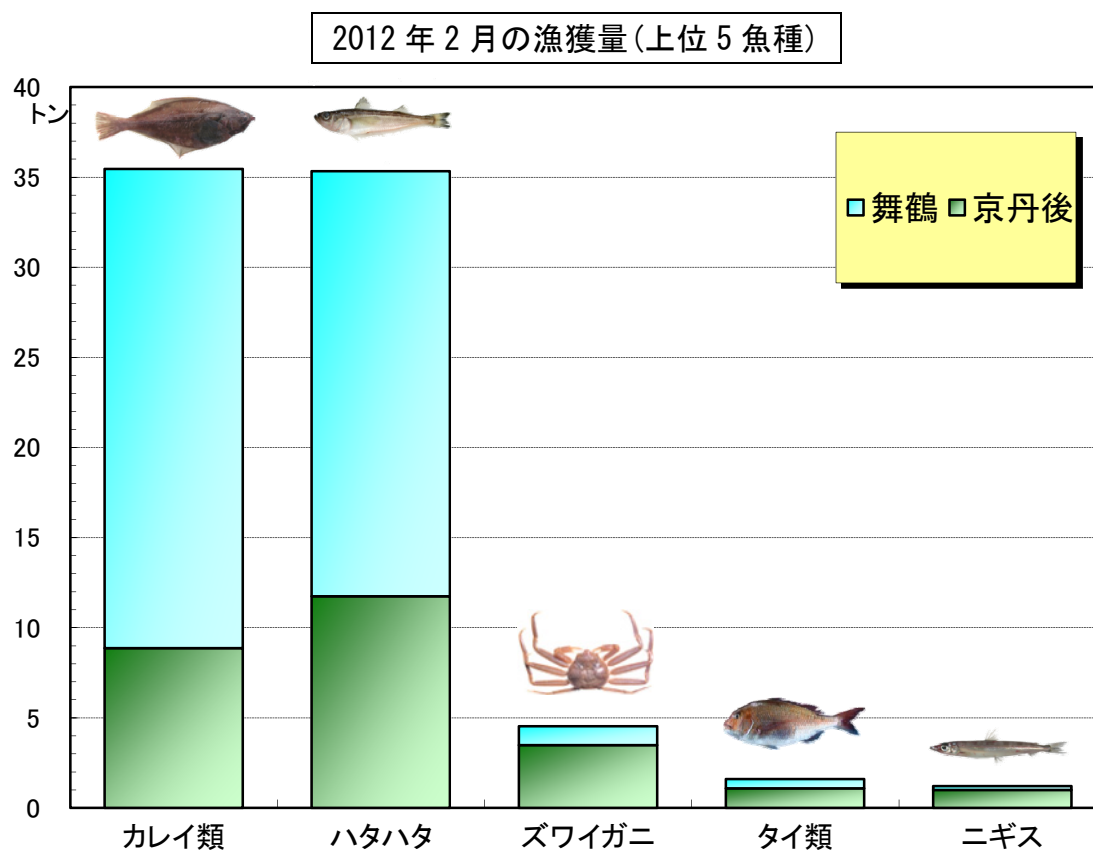


| 2月漁獲量(トン) 京都府漁連集計           |       |              |             |   |
|-----------------------------|-------|--------------|-------------|---|
| 魚種                          | 2012年 | 2011年(前年比)   | 平年(平年比)     | 備考  |
| カタクチイワシ <small>(たれ)</small> | 101.8 | 19.2 (530%)  | 59.5 (171%) | <カタクチイワシ><br>小たれ(体長4~8cm級)が漁獲の中心でした。                          |
| マアジ                         | 52.8  | 40.6 (130%)  | 78.8 (67%)  | <マアジ><br>尾さ長10~15cmの小型が主体でした。                                 |
| サワラ                         | 50.1  | 21.7 (231%)  | 47.3 (106%) | <サワラ><br>さごし銘柄(尾さ長42~50cm級中心)が約8割、さわら銘柄(尾さ長60~80cm級)が約2割でした。  |
| マグロ類                        | 17.5  | 1.4 (1215%)  | 5.0 (347%)  | <マグロ類><br>よこわ銘柄が9割弱、中しび銘柄が1割などでした。                            |
| カナガシラ <small>(かな)</small>   | 16.9  | 12.0 (141%)  | 12.7 (133%) | <イカ類><br>ヤリイカ(冬いか)が10.8トン、ケンサキイカ(白いか)が1.6トン、スルメイカが0.8トンなどでした。 |
| イカ類                         | 14.3  | 13.7 (104%)  | 23.8 (60%)  |   |
| ブリ                          | 12.8  | 72.3 (18%)   | 17.6 (73%)  |   |
| スズキ                         | 6.8   | 2.5 (268%)   | 4.2 (161%)  |   |
| ウマヅラハギ <small>(長はぎ)</small> | 4.4   | 14.8 (30%)   | 10.7 (41%)  |   |
| カマス類                        | 4.4   | 0.4 (1001%)  | 0.7 (654%)  |   |
| その他                         | 33.1  | 38.7 (85%)   | 143.6 (23%) |   |
| 合計                          | 314.9 | 237.5 (133%) | 404.0 (78%) |   |

平年は過去10年平均

## 【底曳網漁業】

全体では、平年の7割強および前年の8割の水揚げでした。

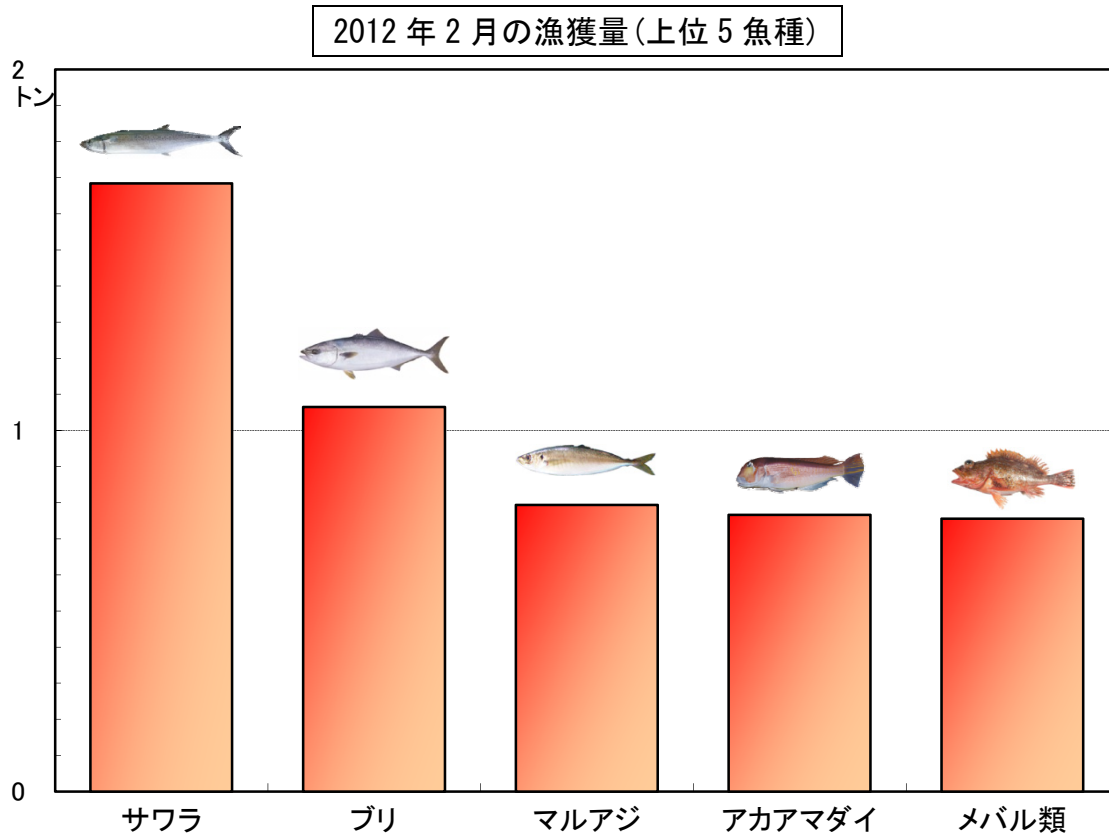


| 2月漁獲量(トン) 京都府漁連集計 |       |             |             |   |
|-------------------|-------|-------------|-------------|---|
| 魚種                | 2012年 | 2011年(前年比)  | 平年(平年比)     | 備考  |
| カレイ類              | 35.5  | 57.2 (62%)  | 41.4 (86%)  | <カレイ類><br>アカガレイ(まがれい)が32.5トン、ソウハチ(えてがれい)が1.7トン、ヒレグロ(黒かれい)が1.2トンなどでした。 |
| ハタハタ              | 35.3  | 25.5 (139%) | 47.2 (75%)  |   |
| ズワイガニ(雄がに)        | 4.5   | 5.4 (84%)   | 12.8 (35%)  |   |
| タイ類               | 1.6   | 3.0 (53%)   | 0.6 (286%)  |   |
| ニギス(沖きす)          | 1.2   | 1.0 (125%)  | 1.6 (76%)   |   |
| 貝類                | 1.0   | 2.3 (42%)   | 1.2 (82%)   |   |
| タコ類               | 0.6   | 1.3 (45%)   | 1.5 (38%)   |   |
| アンコウ              | 0.5   | 0.9 (52%)   | 0.6 (74%)   |   |
| エビ類               | 0.5   | 1.2 (39%)   | 0.9 (50%)   |   |
| スズキ               | 0.3   | 1.2 (26%)   | 0.2 (145%)  |   |
| その他               | 2.0   | 4.9 (41%)   | 3.2 (61%)   |   |
| 合計                | 82.9  | 103.7 (80%) | 111.3 (74%) |   |

平年は過去10年平均

## 【釣り・はえなわ漁業】

全体の水揚量は、平年の約5割および前年の4割強にとどまりました。



| 2月漁獲量(トン) 京都府漁連集計 |       |            |            |   |  |
|-------------------|-------|------------|------------|---|--|
| 魚種                | 2012年 | 2011年(前年比) | 平年(平年比)    | 備考  |  |
| サワラ               | 1.7   | 3.4 (50%)  | 1.9 (89%)  | <サワラ><br>さわら銘柄が5割強、さごし銘柄が5割弱でした。<br><ブリ類><br>つばす銘柄、はまち銘柄合わせて9割強、まるご銘柄が若干量でした。 |  |
| ブリ                | 1.1   | 5.8 (18%)  | 5.3 (20%)  |   |  |
| マルアジ(青あじ)         | 0.8   | 0.3 (266%) | 0.2 (326%) |   |  |
| アカアマダイ(ぐじ)        | 0.8   | 1.8 (42%)  | 1.1 (68%)  |   |  |
| メバル類(もいお)         | 0.8   | 1.3 (58%)  | 0.8 (100%) |   |  |
| タイ類               | 0.7   | 1.0 (68%)  | 0.9 (73%)  |   |  |
| メダイ(たいしょうお)       | 0.2   | 1.7 (13%)  | 1.2 (18%)  |   |  |
| カレイ類              | 0.2   | 0.1 (231%) | 0.1 (160%) |   |  |
| イカ類               | 0.1   | 0.2 (83%)  | 0.6 (24%)  |   |  |
| メジナ(つかや)          | 0.1   | 0.1 (172%) | 0.1 (220%) |   |  |
| その他               | 0.8   | 0.8 (93%)  | 1.6 (50%)  |   |  |
| 合計                | 7.2   | 16.5 (44%) | 13.8 (52%) |   |  |

平年は過去10年平均

## 【巨大イカの漂着】

平成 24 年 3 月 6 日, 全長 3.2m(胴長 1.3m)の巨大イカの死がいが宮津市養老の砂浜にうちよせられました(右の写真)。

これは, 深海に生息するダイオウイカとみられます。10本の腕(足)のうち, 触腕(しょくわん)とよばれる 2本の長い腕は切れていました。



宮津市養老(平成 24 年 3 月 6 日)

ダイオウイカは, 北からの季節風が吹きすさぶ冬場, 丹後の海辺に時々漂着することがあります。例えば, 平成 14 年 1 月には全長 4m(胴長 1.6m)の衰弱個体が, 平成 19 年 12 月には全長 3.5m(胴長 2m)の死がいが, 京丹後市網野町と舞鶴市神崎の海辺にそれぞれ漂着しました(下の写真)。



京丹後市網野町(平成 14 年 1 月 16 日)



舞鶴市神崎(平成 19 年 12 月 27 日) 舞鶴警察署員撮影

これらは, 何らかの原因で衰弱して表層を漂ううちに, 風波や流れによって沿岸まで運ばれてきたと考えられます。